

行財政・医療福祉対策特別委員会 県外行政調査

1 調査日 令和7年10月21日（火）～10月22日（水）

2 調査の概要

（1）10月21日（火）

○岩手県立中部病院（岩手県北上市）

岩手県立中部病院は、自治体立の病院で、経営の健全性が確保されており、かつ、地域医療の確保に重要な役割を果たしている病院を表彰する「自治体立優良病院総務大臣表彰」を受賞し、病院経営に関する多くの知見と実績を有している。

本委員会では、「将来を見据えた総合的な医療福祉体制の充実について」を重点調査項目としており、自治体立病院の経営について、今後の委員会活動の参考とするため、同病院の取組について調査を行った。



（2）10月22日（水）

○宮城県議会（宮城県仙台市）

宮城県は、オフィス改革推進事業として、オフィス改革のイメージを公募、選考し、上位グループに予算を配分することで、業務の生産性や職場の魅力を高める取組や庁内複業チームにより、様々な組織と連携を行い、公共サービスの向上に取り組むなど、積極的な職場環境改善や行政改革を実施している。

本委員会では、「持続可能な行財政基盤の確立について」を重点調査項目としており、職場環境づくり、行政改革について今後の委員会活動の参考とするため、同県の取組について調査を行った。

